

★：新規 ◎：一部変更 ○：継続

1 特定健康診査等の実施、高齢者医療制度の運営等に関する保険者その他の関係者間の連絡調整

- **特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた要望**
特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた協議を行い、厚生労働省に対し要望書の提出を行う。
- **集合契約に関する調整**
区市町村国保保険者の特定健診等実施の契約状況を把握し、それをベースとした集合契約が円滑に行われるよう検討・協議し、関係機関との調整を行う。

2 保険者に対する必要な助言又は援助

- **促進月間の設定と広報**
保険者が協働して被保険者等に対する集中した啓発を行うため、都保険者協議会として促進月間【禁煙週間（5月下旬～）、健康増進普及月間（9月）、乳がん月間（10月）、糖尿病予防月間（11月）及び後発医薬品使用促進月間（2月）】を設定し、あわせて促進月間に関する啓発資材（国、都が作成したポスター・リーフレットを活用）をホームページに掲載する。
- **イベント等への協力及び参加者への普及啓発**
都及び東振協が実施するイベント等（大腸がんウォーク等）へ協力し、都保険者協議会のオリジナル啓発グッズを参加者へ配布
- **保険者の取組事例の構造化**
特定健診、特定保健指導、生活習慣病重症化予防等の分野における保険者の取組を構造化し、健康課題を解決するための方法・体制の工夫等を横展開
- ◎ **特定保健指導等プログラム研修会の実施**
特定保健指導などの保健事業等について、担当者の資質を向上するための研修会を、総論編（1コマ）と各論編（2コマ）に再編して実施
- ★ **抗菌薬の適正化に向けた普及啓発** ※詳細は別紙1のとおり
効果が乏しいと指摘されている急性気道感染症や急性下痢症に対する抗菌薬処方について、啓発資材を作成し、各保険者が活用できるようＨＰ掲載する

3 医療に要する費用等に関する情報についての調査及び分析

- **データ分析に関する研修会の実施**
効果的な保健事業を実施するために必要なデータ分析に関する知識の習得に資する研修会を実施
- ◎ **都内医療保険者のデータヘルス計画に基づく取組状況調査** ※詳細は別紙2のとおり
加入者に係る健康づくりや医療費適正化の取組の推進にあたり、第三期データヘルス計画初年度の都内医療保険者の取組状況を調査
- ★ **都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析**
ＮＤＢデータ等を活用し、都医療費適正化計画で把握している医療費や特定健診データ等を経年比較する

抗菌薬の適正使用に向けた被保険者向け普及啓発資材の作成（案）

目的

効果が乏しいと指摘されている急性気道感染症や急性下痢症に対する抗菌薬処方について適正化を図るため、抗菌薬を適切に服用しないと薬剤耐性菌が発生すること等を各保険者が被保険者に啓発できるようにする。

啓発の方向性

- 主に以下の内容について啓発する。
 - 抗菌薬は細菌に効く薬であり、ウイルスが原因となる感染症には効果がないこと。
 - 抗菌薬を必要以上に服用すると、薬剤耐性菌が増える原因となること。
 - 薬剤耐性菌が増えると、必要な時に抗菌薬の効果が得られなくなること。
 - 薬剤耐性菌を増やさないためにできること。

啓発媒体

保険者が被保険者への通知の送付、電子媒体による広報時等に使いやすい形式とする。

啓発資材の検討

保健活動部会にて啓発媒体、文案等について検討し、医師・薬剤師等の確認の上決定する。

啓発資材の活用方法

保険者協議会 H P に掲載し、各保険者が自由に利用可能なものとする。

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月		
スケジュール	第 1 回 部会	啓発資材の 文案作成	第 2 回 部会	啓発資材の デザイン案作成	第 3 回 部会	H P 掲載

令和 6 年度 都内医療保険者におけるデータヘルス計画に基づく取組状況調査（案）

目的

都内保険者のデータヘルス計画に基づく取組について、現状を把握する

調査の方向性

- ①「保険者の取組事例の構造化」と連携し、好事例の抽出に資するよう令和 5 年度の調査項目を精査して実施
- ②調査事項を、特定健診を起点とした生活習慣病の発症・重症化予防に限定し、実施の工夫に関する項目を追加（負担軽減のため、調査項目の総数は削減）

調査方法

令和 6 年 8 月頃（1 か月程度）に Microsoft Forms により実施

調査事項

令和 5 年度に実施した項目を、以下のとおり変更（原則選択式）

①**基本項目** ⇒ 【一部追加】規模・被扶養者割合を追加

①**特定健康診査** ⇒ 【一部追加・削除】受診率向上の工夫の詳細を追加、がん検診同時実施、目標の達成状況及び健診結果の変化は削除

②**特定保健指導** ⇒ 【一部追加・削除】実施率・アウトカム向上の工夫の詳細を追加、目標の達成状況は削除

③**特定健康診査で受診勧奨判定値を超えている人に対する取組** ⇒ 【一部追加】受診勧奨・受診勧奨以外の工夫の詳細を追加

④**糖尿病性腎症重症化予防事業 ※区市町村国保のみ** ⇒ 【削除】

⑤**ポピュレーションアプローチ** ⇒ 【削除】

⑥**事業主と連携した取組 ※被用者保険のみ** ⇒ 【削除】

⑦**医療費の適正化に向けた取組** ⇒ 【削除】

⑧**都保険者協議会の取組の活用** ⇒ 【一部削除】構造化事業の希望以外は削除

調査結果

とりまとめ概要を保険者協議会 H P に掲載